

自主自律

(学年通信第2号)

令和4年7月14日発行
福岡県立山門高等学校
第一学年主任 立石 真由美

進路部から

学年主任挨拶

入学して3ヶ月が経ちました。高校生活にも少しずつ慣れ、初めての定期考査も乗り越え、ほっとしている人も多いことでしょう。テストの結果に一喜一憂することなく、2学期はどう行動すべきかしっかり考えて実行していきましょう。

入学してすぐの「自立と協働を学ぶ体験活動(スタートアップ)」では、自己を見つめ他者を知ること、仲間をつくること、山門高校を知ること目標に様々な活動を行いました。積極的に取り組む元気な姿が随所に見られ、これからの3年間で大きな成長が期待できると確信しました。6月の大運動会では、中学時代にはなかった種目を楽しみ、笑顔溢れる大運動会でした。協力すること、リーダーを支えること、自分で考え行動することなど多くのことを学びました。さらに、3年生のリーダーの姿に憧れ、自分もやってみたく、多くの生徒が1年後、2年後の大運動会に思いを馳せていました。来年こそは、保護者の皆様に、お子様が頑張っている姿をぜひグラウンドで観ていただきたいと願っています。

さて、夏休みに入りますが、生活のリズムを崩さないように「早寝早起き朝ごはん」を続けてほしいと思います。また、各教科から夏休みの課題が出ていますが、1学期に学んだことを復習するためのものです。計画を立て、自分のために頑張ってください。そして、日頃できないことにも挑戦してこの夏休みを有意義な時間にしましょう。

第一学年主任 立石 真由美

教務部から

1学期の学習について振り返ってみましょう。改善すべきところは改善して、うまくいっているところは今後も継続していきましょう。

●「計画的な学習を」

定期考査10日前から「生活の記録」を記入しましたが、起床時刻・学習開始時刻・就寝時刻の「3点固定」はできてでしょうか。また、ネット時間を減らすことはできてでしょうか。夏季休業中も「3点固定」を心がけて、生活リズムが乱れないよう注意しましょう。

●「提出物は、計画的に取り組み、提出期限を厳守する」

試験終了後に慌てて提出物に取り組み、遅れて提出している人が見受けられます。まずは提出物に丁寧に取り組み、提出期限を守りましょう。また、小テスト・パフォーマンステストに向けてもきちんと学習しましょう。これらは観点別評価に含まれます。日々の授業や学習を大切にしてください。

●「コース選択・科目選択は、十分検討して選択を」

4月に生徒対象・保護者対象のコース選択説明会があり、5月に第1回のコース選択調査用紙を提出してもらいました。その後、二者面談を行って、担任と一緒にじっくり考えたことと思います。今後もさまざまな「選択」の場面があります。自分の将来にかかわることなので、よく調べて考えていきましょう。

この夏休みの過ごし方が、今後の高校生活に大きくかわってきます！

6月14日(木)にベネッセコーポレーションから石野様をお招きして、進研模試に向けての講演会を行いました。1年生では年に3回(7月・11月・1月)模擬試験が行われます。「そもそも定期考査と模擬試験の違いは何か?」という話から、模擬試験とその重要性について以下の話などをしてもらいました。

- 高校に入学して2か月が経つこの時期は、学校生活が楽しくなってくる一方で学習での個人差が開いてくる時期でもあること
- 模擬試験では1点あたりに9842人もライバルが存在していること
- 模試では落としてはならない問題をいかに得点できるかが重要であること
- 「問題を解く→答え合わせ→わかる・わからない」までは“勉強”ではなく“作業”であり、その後の「解き直す・質問する」が学力が向上する“勉強”であること
- 高校1年生の間に「小テスト満点・提出物を期限内に出す・自主学習をする」などの土台をつくるのが大事であること

当日の司会は1組内堀華那さん、謝辞を2組栴島祐李さんが見事に務め上げてくれました。



今後の予定

- 7月 20日(水) 1学期終業式
- 21日(木)～29日(金) 夏季休業中補講
- 8月 22日(月)～25日(木) 夏季休業中補講
- 26日(金) スタディサポート
- 29日(月) 2学期始業式
- 9月 9日(金)、10日(土) 創立110周年記念文化祭
- 23日(金) 中学生体験入学
- 9月 30日(金) 第2回英語検定試験
- 10月 5日(水)～7日(金) 2学期中間考査
- 11月 3日(木) 総合学力テスト(進研模試)
- 4日(金) 第2回漢字検定試験
- 12日(土) 創立110周年記念式典・講演会
- 18日(金)～24日(木) 2学期期末考査
- 12月 19日(月)～22日(木) 三者面談
- 22日(木) 2学期終業式





大運動会の感想

ブロックの人たちと協力して1つの作品を作り上げることはとても大変でしたが、練習を重ねるうちに出来るようになり、最後はとても達成感がありました。

「台風の目」では他のクラスの人とも仲が深まり、1年生女子の団結力を感じました。また、先輩たちと力を合わせた「綱取り」では、ものすごい力を発揮して山門高校女子のパワーを感じました。

「100人101脚」がとても心に残っています。この競技では、クラスや学年を越えて、ブロック全員で協力し、ゴールを目指して頑張れました。

大運動会をとおして、時間を守ることや、周りのみんなと力を合わせることで、協調性が身についたと思います。一人ではできないことでもブロックの人と協力することができてよかったです。

「ブロック創作」ではリハーサルがボロボロで焦ったけれど、そこからの練習をみんな本気で取り組み、本番ではリハーサルと比べ物にならないくらいのが作れたので、とても良い思い出になりました。先輩方に感謝です。

予行のとき、「ブロック創作」がバラバラで、リーダーも泣いていてとても申し訳なかったです。でも、そこから自分もみんなもさらに一生懸命取り組み、本番では成功させることができました。自分が一番リーダーに憧れた瞬間でした。

「大縄跳び」では、違うクラスの話したことがなかった男子と同じブロックになり、練習でうまくいかなくても、1回でも多く跳ぶために会話が増えていきました。ブロックで一つになってクラスの壁がなくなったと思えました。

「応援合戦」は、他のブロックのパネルや先輩たちのチアや応援団それぞれが魅力があって面白かったです。練習の過程で、先輩たちが一生懸命教えてくれたり雰囲気明るくして楽しませてくれたりしたので一番印象に残っています。